



2024年11月1日

全珠連 暗算・珠算教育士 久米田 修

珠の姿はけわしい山の連なり、しっかりと歩んでこそ頂きを極められる。友達を大切にして
共にがんばろう！！

霜月（「しもつき」とも言います。英語では **November** [ノベンバー]）

そろばん学習の良さ

人間には、認知能力と、非認知能力が対になっています。認知能力は数量化が出来、評価しやすいもので、例えば、そろばんの得点と合否などがあります。広く言えば技術や知識がその範疇です。

非認知能力は数量化しにくいもので、点数化ができにくいものです。話し合う力、思いやり、忍耐力、集中力、自信、自尊感情、意欲などがあります。

そろばん教室では、学年が6年から1年まで垂直的に学習しています。低学年は高学年の背を見て練習し、又、話をし合っています。高学年は口には出さないけれど、模範となるような行動を行っています。

生徒は、すぐに答えの出ない非認知能力をそろばん教室で身に付けていきます。

そろばんの正解点数を取るのも大切ですが、子供たちの垂直方向（学年が混じり合っている）の中での練習とおしゃべりが大切です。

私は「静かにしよう」とは、よほどのことがない限り、発言しません。話し合う力の一環だと考えています。

これらのことが、非認知能力を伸ばす訓練といえるものだと思っています。